

科目	受験生記入欄			(ア)	(イ)
厳格対位法(作曲第2回)	学科：	楽器：	受験番号		
1枚のうちの1枚目			番		

転載厳禁

2025年度 東京藝術大学音楽学部 作曲科 作曲専攻・エクリチュール専攻 入学試験課題

第二回 厳格対位法とバッハ様式によるコラール
(厳格対位法)

1. 下記の定旋律(ソプラノ譜表)を上声部とし、2分音符と4分音符による3声の混合類を書きなさい。

対旋律の音部記号は、アルト、テノール、バス記号からいずれかの選択とする。

なお、移調、移旋はしないこと。

★ 答案に氏名を書かないこと



2. 下記の定旋律(テノール譜表)を用いて3声の華麗対位法を実施しなさい。

対旋律の声部と音部記号は、ソプラノ、アルト及びバス(低音部記号)いずれかからの選択とする。

なお、移調、移旋はしないこと。

